



Press Release

平成26年1月16日

東九州自動車道の開通日公表に関する知事コメント

本日、国土交通省から東九州道「北浦～須美江」間が今年3月8日（土）に開通すること、また、西日本高速道路株式会社から「日向～都農」間が3月16日（日）に開通することが、それぞれ発表されました。

このたびの2つの区間の開通により、宮崎市と延岡市が高速道路でつながることに加え、県内では宮崎市から北の区間（約128km）が全て開通するという、本県の高速道路整備にとって歴史的な節目が、3月16日と明らかにされたことを大変、嬉しく思っております。

これまで、九州の西と東では、高速道路に加えて九州新幹線など交通インフラに大きな格差がありましたが、来年度にも東九州が1本の高速道路で結ばれる見通しとなり、ヒト・モノ・カネの流れが大きく変わり、経済活動、物流、企業誘致、観光、医療、防災など、あらゆる分野で可能性が広がるなど、まさしく「東九州の新時代」を迎えるわけであります。

一方、高速道路の開通で、本格的な地域間競争に「さらされる」という強い危機感を持ってこれからの県づくりを進めて行く必要があることから、今後、県民の皆様をはじめ民間団体や市町村と一体となって戦略的な施策を展開し、高速道路を県全体の振興に最大限に活かしてまいりたいと考えております。

あわせて、東九州道の県南区間及び九州中央道の早期全線開通に向けて、事業中区間の早期完成と未事業化区間の早期事業化を今後とも引き続き、国や関係機関に対して強く要望してまいりますので、皆様の御支援と御協力を引き続きお願いいたします。

(問い合わせ先)

県土整備部 高速道対策局 高速道対策担当

担当者：梅下、高澤

電話：0985-26-7200 (内線3071)